

【入門セミナー開催のご案内】

光形状計測セミナー（第9回）

2026/01/09

日本光学測定機工業会では、第9回光形状計測セミナーを下記の通り開催いたします。

本セミナーは、光形状計測に特化し、光や画像による計測法の実践に役立つ基礎知識や関連技術を知ることで、技術者のレベルアップを目指すものです。特に、若手社員や新入社員の教育・訓練などに有効な内容になっています。

光に関する歴史的なエピソードやそれに関連する現象の紹介を交えながら、光形状計測を体系的に理解できるようにします。また、物事の捉え方・考え方にも簡単に触れますので、研究開発におけるアプローチ方法を理解し身に付ける一助にもなります。

申込は、事前に申し込み用紙に必要事項を記載の上、日本光学測定機工業会_事務局あてメールにて提出してください。

申込用紙は、工業会ホームページの『光形状計測セミナー』内からダウンロードし、ご使用下さい。 ホームページアドレス <http://www.j-oma.jp>

申込み受付後、申込者様に請求書を送付いたします。

※参加費の払い戻しは致し兼ねますので、ご都合悪くなった場合は、代理の方の出席をお願いいたします。

※録画、録音や画像のキャプチャー、および、それらのSNSなどへの投稿を禁止いたします。

記

講 師：吉田 一朗 氏（法政大学 理工学部 機械工学科 教授）

開 催 日：2026年2月26日（木）14：00～17：00（予定）

会 場：Zoom Webinar

参加人数：最大50名（先着順）

参加費用：8,000円/人；一般
5,000円/人；会員（正会員、賛助会員）
テキスト；電子データを配布します。

主 催：日本光学測定機工業会

協 賛：(公社)精密工学会、日本精密測定機器工業会、日本顕微鏡工業会（予定）

問い合わせ先：〒105-0011

東京都港区芝公園3-5-8

日本光学測定機工業会 事務局

TEL・FAX 03-3435-8083

E-Mail：info@j-oma.jp

【講師の略歴】

1976年生まれ。2003年4月～2006年3月、明治大学 理工学部 助手、2006年4月～2008年9月、科学技術振興機構 長岡技術科学大学 工学部 機械創造工学専攻 研究員、2008年10月～2016年3月、(株)小坂研究所 精密機器事業部 開発企画チーム 課長を経て、2016年4月より法政大学 理工学部 機械工学科 機械工学専修・航空操縦学専修兼務。2018年4月に准教授、2019年4月に教授、2020年4月に学科長、2021年4月に法政大学大学院 機械工学専攻長となり、現在に至る。

他に、東京大学 生産技術研究所 リサーチフェロー、中京大学 人工知能高等研究所 特任研究員として在籍。研究分野は、設計工学・機械機能要素・トライボロジー、生産工学・加工学、機械力学・制御。ISO/TC213 国内委員会幹事および委員（国際エキスパート登録）、JIS 原案作成委員会委員、日本規格協会 規格開発エキスパート（認定資格）。精密工学会（2020～2023年度 理事）、国際計量研究連絡委員会 委員、日本機械学会、設計工学会に所属。日本光学測定機工業会には、前職の(株)小坂研究所所属期間中の2011年4月から2016年2月までの間に技術委員会の委員として所属・活動。(株)小坂研究所では、測定機校正用標準片、特殊粗さ解析用ソフトウェアの研究開発、表面粗さ及び真円度について日本初のISO 17025認定（JCSS登録）に主担当課長として貢献、光学式の表面性状測定用センサー：Crispyの研究開発、などの研究開発を担当。特許出願：17件（うち特許登録：9件）。

【セミナーの内容】

◎基礎的な知識

- ・技術センス

課題から解を見出す能力の本質を紐解く

- ・光についての基礎知識

幾何光学と波動光学の基礎を知る

- ・光計測に有用なイメージづくり

点像、分解能、焦点深度、光干渉、光に関する数値、他

◎光形状計測の基礎

- ・形状計測の全体像：計測技術の基本思想を大枠で捉える

- ・いろいろな形状計測手法：個別手法ごとの計測原理の概要を理解する

三角測量法、光切断法、パターン投影法、共焦点法、干渉計測法、他

◎光応用研究の事例紹介

以上